

天皇皇后両陛下、愛子さまが長崎県をご訪問



平和公園でのご供花



長崎原爆資料館をご視察



恵の丘長崎原爆ホームにて入所者のご懇談

9月12日から14日にかけて両陛下が、12日から13日にかけて愛子さまが本県をご訪問されました。両陛下は即位後初めて、愛子さまは初めてのご来県となりました。

両陛下と愛子さまは、12日に平和公園（長崎市松山町）を訪れ、原爆落下中心地碑にご供花された後、長崎原爆資料館（長崎市平野町）で展示資料をご覧になり、被爆者や被爆伝承者の方々とご懇談されました。

13日には、恵の丘長崎原爆ホーム（長崎市三ツ山町）で入所者のご懇談され、その後、両陛下は長崎県美術館（長崎市出島町）で「第25回全国障害者芸術・文化祭『全国障がい者作品展～アール・ブリュット展～』」の作品や制作実演をご覧になりました。

14日には、両陛下は佐世保市体育文化館（佐世保市光月町）を訪れ「第40回国民文化祭『みんな集まれ！ダンス&ダンス』」に出演するダンスチームの演技をご覧になった後、アルカスSASEBO（佐世保市三浦町）で行われた「ながさきピース文化祭2025（第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭）」の開会式にご臨席されました。開会式では天皇陛下がおことばを述べられ、ながさきピース文化祭2025の晴れ晴れとした幕開けとなりました。



「全国障がい者作品展～アール・ブリュット展～」をご鑑賞



ながさきピース文化祭2025開会式へのご臨席